

『唾液腺腫瘍の組織診・細胞診』正誤表

『唾液腺腫瘍の組織診・細胞診』(2018年2月10日発行 第1版第1刷)に誤りがありました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

(2018年10月5日 メジカルビュー社編集部)

ページ	該当箇所	誤	正
p.30	図13 タイトル	皮膚の脂腺癌(同一例)の	(同一例) を削除
p.32	図17 説明	脂腺癌(左)では角化巣周囲の	脂腺癌(左:図13と同一例)では角化巣周囲の
p.49	ちょっと一言 下から3行目	ものが消化器系のものと上皮性粘液を	ものが消化器系のものと同様の上皮性粘液を
p.53	ちょっと一言 下から2行目	化生細胞にみられる核を直ちに	化生細胞にみられる核異型を直ちに
p.56	本文 下から2行目	核内細胞封入体は甲状腺乳頭癌の	核内細胞封入体(図8)は甲状腺乳頭癌の
p.73	本文7行目	立体的な構造を示す集塊(図7)や結合性の強い集塊, 細胞の挫滅像(図8)	立体的な構造を示す集塊(図1)や結合性の強い集塊, 細胞の挫滅像(図7)
p.84	本文 下から14, 13行目	が混在する(図6)。同様に, 本腫瘍はしばしば~集塊内に粘液細胞が混在する(図8)。	が混在する(図5, 6)。同様に, 本腫瘍はしばしば~集塊内に粘液細胞が混在する(図7, 8)。
p.93	本文 下から12行目	細胞にはtomofilamentに富む	細胞にはtonofilamentに富む
p.100	本文8行目	深部粘膜下では構造を含む嚢胞状構造が	深部粘膜下では乳頭状構造を含む嚢胞状構造が
p.110	文献8	耳下腺相似分泌癌(MASC)の一例(抄)。	耳下腺乳腺相似分泌癌(MASC)の一例(抄)。
p.114	One Point! 最終行	明らかに腺房型細胞癌とは異なる	明らかに腺房細胞癌とは異なる
p.204	文献5	: an update and expanded morphologic	: an update and expanded morphologic
p.216	本文17行目	リンパ節転移部位では両成分の	リンパ節転移部位での両成分の
p.281	図50 説明	34βE12(左)およびp63(右)に	p63(左)および34βE12(右)に
p.326	索引 右段	骨形成性線維粘液液腫	骨形成性線維粘液液腫瘍
p.328	索引 左段「な」	肉腫瘍歪型	肉腫様歪型
	索引 左段「な」	肉腫瘍変化	肉腫様変化
	索引 左段「は」	杯細胞	杯(さかずき)細胞 → p.326右段「さ」へ移動
p.330	索引 左段「I」	IV型コラーゲン	p.331「その他」へ移動
p.331	索引 左段「P」	(PLGA) 102, 109 52, 193	(PLGA) 102, 109, 152, 193
	索引 右段「T」	tomofilament	tonofilament

『唾液腺腫瘍の組織診・細胞診』正誤表

『唾液腺腫瘍の組織診・細胞診』(2018年2月10日発行 第1版第1刷)に誤りがありました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

(2018年3月7日 メジカルビュー社編集部)

ページ	該当箇所	誤	正
p.6	目次 総論 4行目 頁数	15	35
p.9	原田先生 所属学会・社会活動	日本病理学会 1998年口腔病理専門医, 2004年より学術評議員, 2010年 4月から2014年3月まで	日本病理学会 1999年口腔病理専門医, 2004年より学術評議員, 2010年 4月から2015年3月まで
p.13	本文7行目	良性型が混在するものと混在しない	良性型が 存在 するものと 存在 しない
p.14	下から3行目	癌NOSと同様にNOSの表記を	腺癌 NOSと同様にNOSの表記を
p.15	表3 2. 垂型の追加と異動 4行目	Sarcomatoid, mucinous, invasive micropapillaryの垂 型を追加	Sarcomatoid, mucin-rich , invasive micropapillaryの垂 型を追加
p.147	ちょっと一言 下から3行目	筋原性マーカーがあっても	筋原性マーカーが 陽性 であっても
p.162	本文17行目	札幌医科大学の唾液腺腫瘍800	札幌医科大学の唾液腺腫瘍 600
p.163	本文8行目	basal cellの語句を当てており, この例は本例と非常に類似 した特徴を有するものと思われる。	basal cellの語句を当て ている 。
p.205	本文最終行	粘液を有することがあるで,	粘液を有することがある ので ,
p.222	図3 説明	筋線維芽細胞が明瞭反応	線線維芽細胞が明瞭 な 反応
p.226	図15 説明	錯層増殖を認める。	錯綜 増殖を認める。
p.242	下から5行目	唾液腺導管癌 (図6, 7), 扁平	唾液腺導管癌 (図7, 8), 扁平
p.244	本文8行目	明らかな異型性を示すことが多い (図6)	(図6) を削除
p.252	図4 説明最後	HE染色像。	削除
p.269	図1 説明	大小不整系な	大小不整 形 な
	図4 説明	CK5/6 (左), p63 (左)	CK5/6 (左), p63 (右)
p.273	下から14行目	分化の名残を残る場合もあり,	分化の名残を 残す 場合もあり,
p.323	ちょっと一言 8行目	「移行」する像を示しているが ⁵⁾	「移行」する像を示しているが ⁹⁾